

とっとりメンター方式

鳥取県教育センター

校内における初任者研修を活用した人材育成システム(共に成長する仕組み)の構築

若手教員育成

初任者育成

リーダー育成

従来方式

初任者育成

拠点校指導教員
(又は、非常勤指導教員)
を中心とした研修

授業実践
週2時間
(年間60時間)

事前・事後指導
週1時間(年間30時間)

全教職員の協力を得て
実施する研修

示範授業
週1時間(年間30時間)

一般研修
週2時間
(年間60時間)

年間30時間
削減

年間30時間
削減

※時間数は下限を示すもの

「鳥取県公立学校の教員としての資質の向上に関する指標」を踏まえた 校長の人材育成方針

校内指導教員

授業指導員(小学校)

教科指導員(中学校)

初任者研修サポート教員
※授業実践・事前事後指導
各0~10時間指導可

授業実践

週1時間(年間30時間)

事前・事後指導

週1時間(年間30時間)

全教職員

示範授業

週1時間(年間30時間)

初任者研修サポート教員

全教職員

※0~10時間指導可

一般研修

週1時間(年間30時間)

メンターチーム研修 月1回(年間10回)

初任者

メンバー
経験年数5年

メンバー
経験年数1年

メンターチーム
(例)

リーダー
経験年数7年

メンバー
経験年数2年

初任者研修
サポート教員

役割

- ・メンターチーム研修の準備、運営における指導・助言
- ・メンターチーム研修に向けたリーダーとの打合せ(月1回以上)
- ・メンターチーム研修における指導・助言
※やむを得ない場合、初任者研修サポート教員が当日不在時にもメンターチーム研修の実施を可とする。(5回以内)
- ・初任者及びメンターチームメンバーの実態把握(授業参観)・指導及び管理職との情報共有
- ・本務校における初任者の後補充
- ・一般研修の指導(年間30時間)
※校内全教職員が指導することも可とする。(10時間以内)

基本的な業務

- ・授業補助、児童生徒の個別対応 等(0~2時間/日)
- ・授業実践、事前・事後指導(各10時間以内)

可能な業務

県教育委員会による支援

持続可能な校内人材育成システム
学び合い、育ち合い、高め合う組織

負担軽減

拡充

提出文書等の見直し
報告書・記録簿様式の記入欄の簡素化

拡充

初任後補充非常勤講師の勤務時間の拡充(小学校兼務校)
・初任者後補充(初任者研修) : 8時間勤務(5コマまで)及び
メンター後補充 : 8時間勤務(5コマまで)

メンターチーム研修の実施による
基本研修の軽減・読替
一部職務研修の軽減